

区議会レポート

72号



葛飾区議会議員

かわごえ誠一

本号の内容

表面：区議会第一回定例会など

裏面：予算審査特別委員会報告など

2021年4月9日発行

《発行》

かつしか区民連合

【区議会控室】〒124-0012

東京都葛飾区立石 5-13-1

電話 03-3695-1111 (代)

fax 03-3697-0137

令和三年葛飾区議会第一回定例会閉会

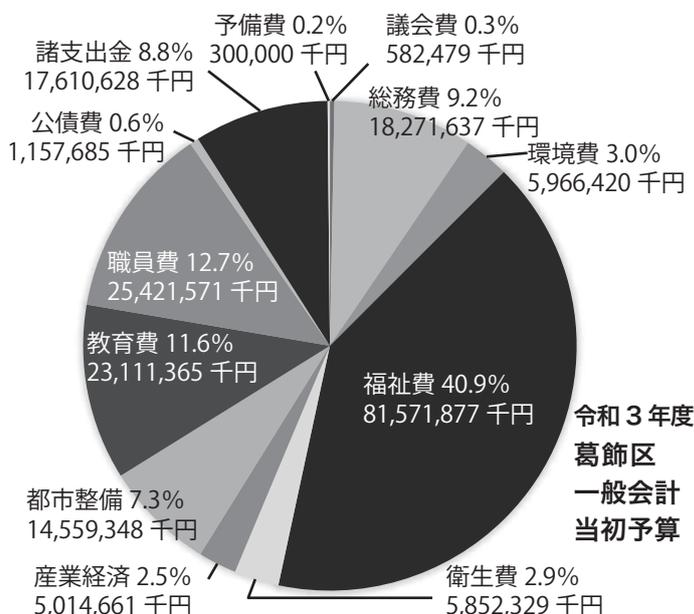
■令和3年度一般会計当初予算

1,994億2,000万円議決

◆令和3年区議会第一回定例会が3月26日に閉会しました。◆昨年度比2.7%減となる一般会計予算1,994億2千万円が最終本会議で議決され、かつしか区民連合を代表してかわごえ誠一が当初予算について、今後の税収減を見越した財政運営を求め、賛成討論を行いました。

■第一次補正予算案 37億4,830万円

◆また、新型コロナウイルスワクチン接種事業経費や福祉施設職員・学校教職員などへのPCR検査費用などを含む第一次補正予算案37億4,830万円が同日に上程されました。◆当初予算と同時に補正予算が上程されることは異例のことで、ワクチン対策を早急に進めるため、即時各所管委員会を開催し、審議の上、議決されました。



新型コロナウイルスワクチン接種に向けて

◆4月26日から75才以上の高齢者に向けワクチン接種券発送開始（予定）。

◆国からの新型コロナワクチンの支給が遅れ、数が限られているため、医療従事者及び高齢者施設から優先的に接種を実施します。74才以下の方への接種券の配布などは未定です。新型コロナワクチンについての問い合わせは下記電話まで。

葛飾区ワクチンコールセンター ☎03(6625)7453 (毎日・午前9時～午後6時)

■かわごえ誠一連絡先■

〒124-0012 葛飾区立石8-47-18

携帯電話 090-2932-7315

e-mail : info@kawagoeseiichi.com

かわごえ誠一オフィシャルサイト

www.kawagoeseiichi.com

日々の活動は Facebook をご覧ください。

◆かわごえ誠一プロフィール◆

●昭和38年3月川崎市生まれ ●東海大学第二工学部建設工学科卒業
●立石在住32年 ●防災士 ●保育園/学童保育クラブ父母会、小・中学校PTA連合会、おやじの会、図書館友の会、子育てネットワーク、保田しおさい学校、三番瀬保全活動などに携わる。●元東京工業大学附属科学技術高校非常勤講師 ●本田消防団第四分団員 ●葛飾区ボッチャ協会会長 ●元都議会議員伊藤まさき秘書を経て平成25年区議会議員選挙で初当選・平成29年二期目当選 ●区議会所属：文教委員会・副委員長/地域活性化・区民サービス向上対策特別委員会/広報委員会

葛飾区で生理の貧困対策実施 新型コロナで困窮している女性向けに生理用品の無償支給

◆葛飾区は新型コロナウイルス感染症の影響で生活が苦しくなった女性に向けて、防災備蓄用の生理用品を緊急に無償配布することになりました。詳細は4/15発行の広報かつしかで周知しますのでご確認下さい。

- 4月18日(日) 男女平等推進センター
- 4月20日(火)～21日(水) 金町地区センター
- 4月19日(月) 区役所7階705会議室
- 4月22日(木)～23日(金) 新小岩北地区センター

また、区立小・中学校で保健室で困窮世帯などの児童・生徒に向けて生理用品を提供します(4月下旬から)。

令和三年度予算審査特別委員会分科会報告

第一回定例会において予算審査特別委員会が設けられ、四つの分科会に別れ、それぞれ款項目別に審査されました。かわごえは第二分科会、第四分科会に所属しました。以下、分科会での会派としての主な意見を記載します。

第二分科会 福祉費・衛生費

社会福祉費：◆生活困窮者自立支援はアウトリーチ支援員の導入を評価し、NPOなどとの連携を求めます。◆新小岩での子ども発達センター建設では、同じく(仮称)新小岩地域活動センター内に設置される子ども未来プラザの交流保育室との連携を進めていただきたいと思います。◆重度障害児に対応したグループホーム整備計画を評価し、今後は、運営事業者の確保策の工夫を要望します。高齢者福祉費：◆高齢者虐待防止は家庭内で介護を抱え込まないように家族介護者への支援を求めます。◆デジタル化に向け高齢者のITスキル習得の支援を求めます。児童福祉費：◆児童相談所開設は、熱意と資質のある職員の確保を求めます。◆小規模保育園事業は、一層の事業者支援を要望します。◆子育てひろばは、再編と公共施設内での充実を求めます。◆子ども・若者支援事業では子ども食堂などへの支援を評価し、リスクを抱えた世帯などに対して様々なセクターと連携した支援体制の構築を願います。◆子ども未来プラザ建設経費においては、

子育て世代地域包括支援センターとしての機能を担うべく、ネウボラの機能の確立、子育て支援ネットワークの構築、フェーズごとの災害対策の検証を求め、それらソフトに応じた施設整備を強く求めるとともに、地域の声と現場の声を十分に取り



予算討論に登壇するかわごえ誠一

入れるよう強く要望します。

衛生管理費：◆感染症に対応するために保健所の職員体制の確保を求めます。

公衆衛生費：◆新型コロナ後遺症などへの相談窓口の開設を求めます。◆新型コロナウイルスワクチンは区民の不安を払拭する丁寧な対応・情報発信を要望します。

第四分科会 教育費他

教育総務費：◆旧校舎管理は必要な補修は行い、地域に応じた活用方法の検討を深めるよう要望します。◆教育活動指導は小学校教科担任制導入に向け、東京理科大学に協力を求めるなど入念な準備を求めます。◆教育情報化推進はオンライン活用の準備と教員の授業力向上、不登校への対応の検討を求めます。◆学校図書館コーディネーターを評価し、拡充を求めるとともに、ICT導入に伴うメディア資料の基準策定を求めます。◆情緒障害特別支援学級の増設を評価し、設置校への支援体制構築を求めます。◆にほんごステップアップ教室は委託導入による質の向上に期待します。◆不登校対策は校内適応教室の拡充と支援体制整備を求めます。◆学校改築では学校プールについて十分な議論をし、丁寧に進めるよう求めます。◆感染症対策のため、改築校のみでなく、既存小・中学校においても手洗いの自動水栓化や抗菌具材の導入などの検討を要望します。

小学校費：◆スクール・サポート・スタッフは教員の負担軽減ため評価し、拡充を求めます。◆学校ビオトープはSDGs実現に向け、計画的な設置を求めます。

社会教育費：◆ひきこもりなどへの支援をしている若者社会参加事支援業の拡充を求めます。

雑感：葛飾区は7月の都議会議員、10月に任期満了を迎える衆議院、11月の区長・区議会議員と多くの選挙が予定されています。区議会での活動の中で東京都や国と連携が重要だと考えています。政策実現のために価値観を共有する仲間を増やしていく必要を感じています。この度都議選に向け、立憲民主党として岩崎孝太郎さん

の公認を決定しました。よりよい政策を進めるために、連携してまいりますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

■ 岩崎孝太郎さん ■ 39才
《立憲民主党公認》 東大卒 弁護士

